



Earth(アース)の体感実験 オーリングテスト

患者さんの病気発見治療に優れた威力を発揮している「オーリングテスト」技法」というものがあります。「オーリングテスト」技法は、スウェーデン、ニュージーランドで、医学部必修科目となり、現在、世界40ヶ国で研究応用されていると関係者が発表しているほど、権威ある優れた『医療診断法』です。



人間にはもともと潜在的に「良い気」「悪い気」を判断する力があるとされ、アメリカ在住の日本医師である大村恵昭氏によって、考案された判断技法です。セラピーやヒーリングなどでも、海外で多くの支持を集めている診断方法です。大変手軽にできるので、Earthの壳込み時には使いやすいでしょう。

「オーリングテスト」で、アースの有益性を体感してもらおう

- ①被験者様の利き手の親指と人差し指で輪を作り、その輪が切れないように指に力を入れてもらう。空いている手には何も持たない。
- ②次に、他の人がその輪を力を込めて引っ張る(輪を作っている側は指に力を込めて抵抗する)。このとき、輪が切れるのならば身体のどこかに不調がある。
- ③被験者様の空いている手に、**アース加工した石**又は**アース商品**を持った状態で、同じく他の人がその輪を力を込めて引っ張る(輪を作っている側は指に力を込めて抵抗する)。

何も持たないと輪は切れてしまうが、空いた手にアース加工した石・商品を持つと、輪は切れないので!!アース加工を施した石と加工しない石を比較してもよいでしょう。